

## 5. 新しいまちづくりに向けて

### 各市町の現状

- 岐阜県の南部に位置し、南は木曽川を隔てて愛知県一宮市、江南市、扶桑町、犬山市、北部と東部は、標高 200～300 メートルの山を境にして関市、坂祝町、西は岐阜市、南西部は笠松町、岐南町に隣接した地域。
- 総人口約 14.8 万人。
- 圏域全体の人口は微増傾向にあるものの、少子高齢社会が進展している。
- 第二次産業の進展が伸び悩んでいる。
- 広域的な道路交通網は、充実している。しかし、地域内交通において、各務原市は鉄道網・バス網などあるのに対し、川島町は岐阜バス、名鉄の路線バスが運行しているのみで公共交通のサービス水準が低い。
- 財政力指数は、各務原市が 0.857、川島町が 0.631 であり、川島町が地方交付税の依存度が比較的高い。

### 関連計画の将来像

- 2市町の総合計画  
各務原市：「元気な各務原市へ」  
- 2010 年、快適産業都市 -  
川島町：「交流公苑かわしま」
- 県政の指針（平成 11 年 3 月）  
「ファッション・デザイン文化を発信するあらかな県都創造圏」
- 岐阜地域 第四次広域市町村圏計画（平成 13 年 3 月）  
「個性の調和が織りなす県都交流圏の創造」

### 国・県の大規模プロジェクト

- テクノプラザ  
（産業の高度化・情報化、新産業の創出）
- 河川環境楽園  
（地域の観光の目玉）
- 国営木曽三川公園各務原地区  
（広域的なアウトドア・レクリエーション拠点）
- 岐阜南部横断ハイウェイ  
（交通緩和と新たな産業都市軸の形成）
- 新愛岐道路・(仮称)新愛岐大橋  
（渋滞緩和と将来の広域的交通軸の構築）

### 住民の意向（アンケート調査）

- 地域の現状について（満足度の低いもの）  
<各務原市>  
中小企業の育成・起業の支援や融資制度の拡充、  
地域内での雇用の場の確保  
観光振興への取り組み  
新規企業誘致、新産業の誘致
- <川島町>  
公共交通の充実  
商業の振興や買い物の利便性、サービスの向上  
地域内外との行き来に利用する幹線道路網・橋の整備
- 地域の誇り（評価の高いもの）  
自然環境（山、河川、池、緑など）  
快適な住環境
- 地域の将来像について（BEST3）  
高齢者や障害者をはじめ、すべての人が安心して暮らせる福祉のまち  
自然災害や交通事故、犯罪の少ない安全なまち  
道路や橋、上下水道、市街地などが整備されたまち

### 新市の主要課題

社会的弱者にやさしいまちづくり  
個性を大切にし、未来を担う人づくり  
安全・安心・便利なまちづくり  
恵まれた自然環境の保全と共生  
産業・交流の活性化  
開かれた行政と市民の行政への参画と協働